



第2南北街路SF006検出状況(町屋段階=1587~1600年代)



コンタ出土状況



SD0101遺物出土状況



SD0101遺物出土状況(石塔類など)



SD016折縁ソギ皿出土状況



SD016検出状況



SD034・SD037 (南から)



SD034・SD037 (西から)



SD034・SD037 (北から)



SD034に転用された宝塔笠部



SD037遺物出土状況(瓦質製品)



瓦敷き街路SF026 (SD034の上位に位置する)



瓦敷き街路SF027



瓦敷き街路SF028



礫石建物 1 検出状況 (上)北から (下)東から



礎石建物1 完堀状況 (上)北から (下)東から



礫石建物 2 調査状況 (上)検出時 (下)完掘時



石列SX080



SP007



SP003(埋土に焼土を含む)



SP004(埋土に焼土を含む)



SP003(埋土に焼土を含む)



柱穴列SP003・SP004・SP015



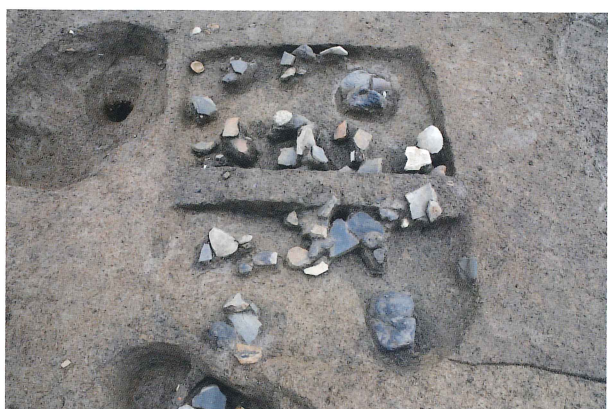
柱穴列SP023~025(埋土に焼土を含まない)



土坑SK013



土坑SK014



土坑SK017



土坑SK019



土坑SK020



土坑SK021



土坑SK038



遺物集中部SX039



遺物集中部SX039～SX041



遺物集中部SX040



遺物集中部SX042



土坑SK079



土坑SK078



SK078軒平瓦出土状況



土坑SK174



SK174土層



土坑SK198
完掘時(北から)



SK198遺物出土状況



SK198遺物出土状況
(底面近くで出土した獣骨・
鏹の状態である銅銭)



集石遺構SX054



集石遺構SX055



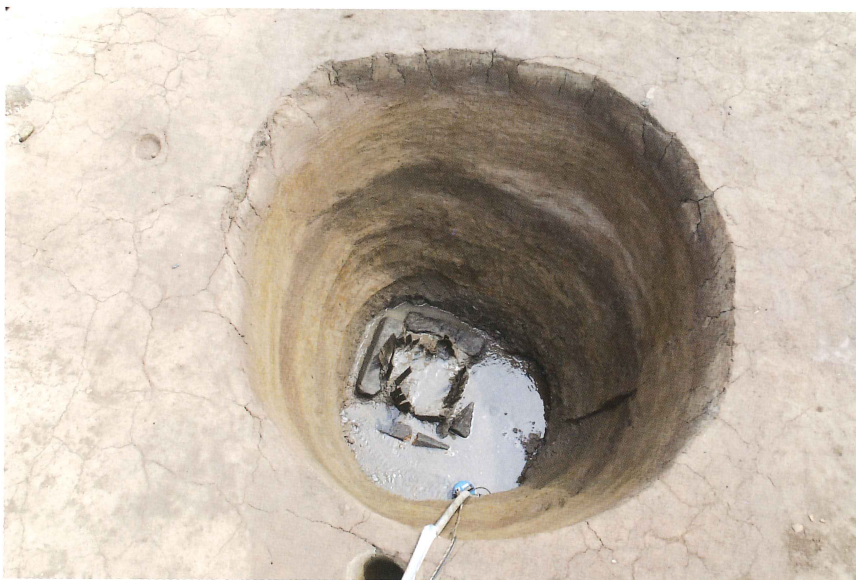
石積み遺構
SX036・SX088
掘り下げ状況



石積み遺構SX036



井戸SE001



井戸SE002



井戸SE173検出状況



SE173掘り下げ状況



SE173遺物出土状況(五輪塔空風輪など)



SE173掘形遺物出土状況(鉄製口先)



SE173水溜め部近景(石塔部材の一边を弧状に加工する)



SE173完掘状況



焼土層SX085検出状況



SX085断面の状況①



焼土層SX085
検出直後の調査状況



SX085断面の状況②



SX085断面の状況③



第 2 南北街路SF094と街路側溝SD090・SD099



第 2 南北街路SF094と街路側溝SD099・堀SD101



検出直後のSF094
バラス敷き



SF094下層
バラス敷き近景①



SF094下層
バラス敷き近景②



街路側溝SD090(埋土に焼土を含む)・SD097検出状況



SD090・SD097完掘状況



街路側溝または堀SD201



暗渠SX089



SX089細部



暗渠SX102



暗渠SX104検出状況



SX104掘り下げ状況



SX104細部(竹筒の状況)



SX104土層断面①



SX104土層断面②



木戸遺構
(南から)



木戸遺構
(南西から)



木戸遺構に伴う
石列SX103と
周辺の遺構出土状況



SD100遺物出土状況(北から)



掘SD101完掘状況(北から)



SD101土層堆積状況①
(北から)
右の赤い層が天正14年
(1586)島津侵攻時の
焼土層(SX085)、焼土層に
連続する礫群がSX087



SD101土層堆積状況②
(南から)
下部の青灰色の層が
堀の機能継続時の
堆積層(SD101)、上部の
茶褐色の層が島津侵攻時
以降の溝状の窪み(SD100)



島津侵攻時焼土層SX085
と直下の礫群SX087(左下隅)



SD101遺物出土状況①(華南三彩鶴形水注)



SD101遺物出土状況②(草鞋)



SD101遺物出土状況③(刀剣)



SD101遺物出土状況④(貝類の廃棄ブロック)



SD101遺物出土状況⑤(鎗金唐枕)



第2 南北街路東端付近の土坑群(北から)



第2 南北街路東端付近の土坑群(南から)



SK096



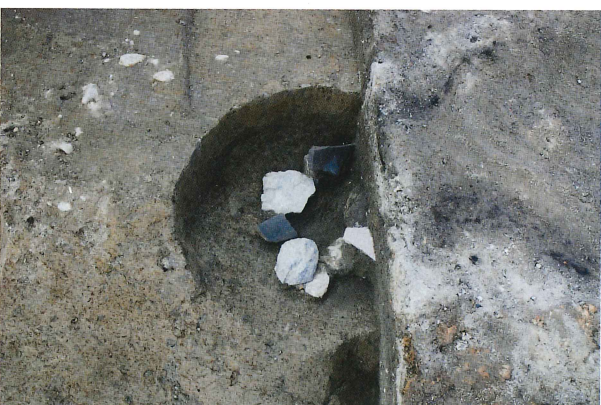
SK107



SK111



SK112



SK113



SK175



柱穴列SP169～SP172(左 検出・半戴時 右 完掘時)



柱穴SP171



柱穴SP172



SD095調査状況



SD095遺物出土状況



SD200土層



SD200遺物出土状況 (白色系土師器皿)



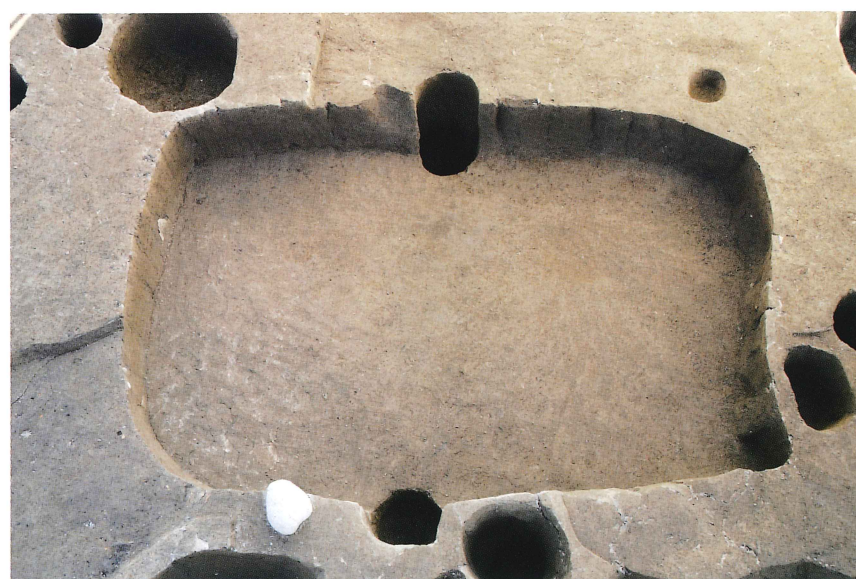
SD200調査状況



SK186



SK081



SK083



SK098



SK180



SK191



SE120調査状況



SE188調査状況①(半戴時)



SE188調査状況④(完掘時の水溜部近景)



SE188調査状況②(井筒の掘り下げ時)



SE188調査状況③(井筒の掘り下げと水溜部の検出時)

写真図版 72
(第 80 次調査)



SX202遺物出土状況



柱穴列近景



SX199と柱穴列



SX187検出状況



柱穴列完掘状況



柱穴列検出状況



中世大友府内町跡第80次調査完掘状況①

写真図版 74
(第80次調査)



中世大友府内町跡第80次調査完掘状況②



967



988



963



390

967・988・963 景德鎮系青花碗

390 景德鎮系青花香炉

1005 景德鎮系青花皿

1038・1034 漳州窯系青花碗

(390はSX085、他はSD101出土)



1038



1034



1005



褐釉陶器壺(ドラゴン・ジャー)



「鋸接ぎ」の痕跡が認められる青花碗(1)



窯道具(ハマ)(1112)

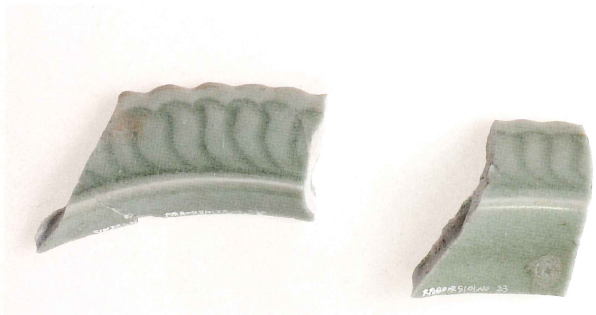


底部に意図的に孔が開けられ、
釉がかかっている。



テストピース(火見または色見)と考えられる磁器皿(1049)

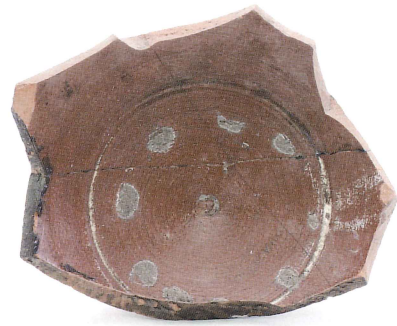
写真図版 78
(第 80 次調査)



- 1061・1062・791 青磁器台
 1063・1064 青磁鉢(花盆)
 412 華南三彩水注把手
 1109 華南三彩鶴形水注
 (第11次調査・第15次調査出土資料と
 同一個体)
 1108 華南三彩水滴
 1110 華南三彩鴨形水注
 1132 陶器長胴壺(ベトナム陶磁)



灰青沙器碗(511)



灰青沙器碗(1117)
(破断面に漆継ぎがなされている)



1141



1150

瀬戸美濃系天目碗



1314

京都系土師器皿(底部外面に「めうゑん」の墨書)



刀剣(1470)



筭(1492・1491)



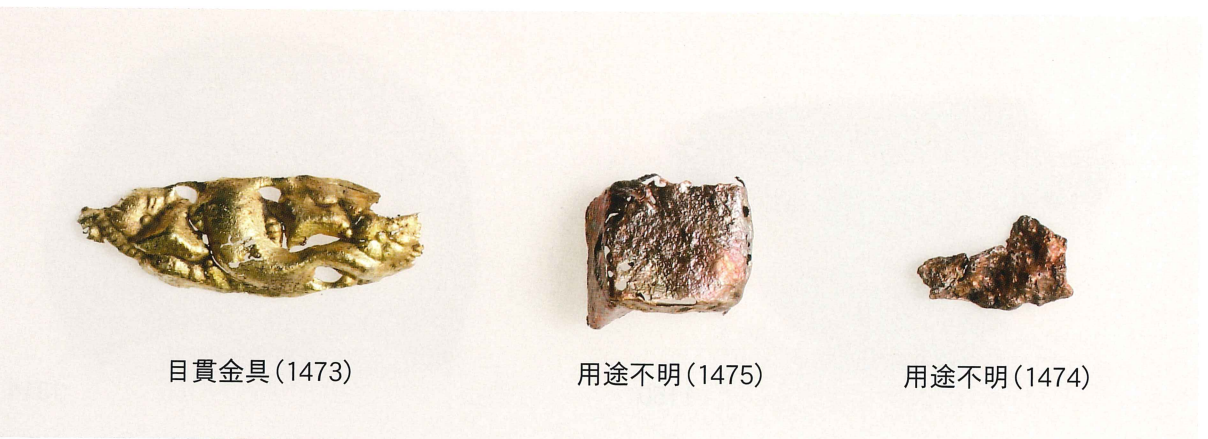
鍵(1488)



土人形(158)



ガラス玉(コンタ)(64)



目貫金具(1473)

用途不明(1475)

用途不明(1474)

報告書抄録

ふりがな	ぶんごふない17(だい1ぶんさつ) ちゅうせいおおともふないまちあとだい11・72・76・88じちょうさ							
書名	豊後府内17(第1分冊) 中世大友府内町跡第11・72・76・80次調査							
副書名	一般国道10号古国府拡幅事業に伴う埋蔵文化財調査報告書							
巻次	(8)							
シリーズ名	大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告書							
シリーズ番号	第63集							
編著者名	吉田寛 坂本嘉弘							
編集機関	大分県教育庁埋蔵文化財センター							
所在地	〒870-1113 大分市大字中判田1977番地 Tel. 097-597-5675							
発行年月日	2013年3月29日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° / ' / "	東経 ° / ' / "	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
ちゅうせいおおともふないまちあと 中世大友府内町跡 第11次調査	おおいたしにしきまち 大分市錦町3丁目	322	51	33° 13' 54"	131° 37' 9"	010507-020327	700.0	道路建設
ちゅうせいおおともふないまちあと 中世大友府内町跡 第72次調査	おおいたしにしきまち 大分市錦町3丁目	322	51	33° 13' 54"	131° 37' 9"	060927-070327	300.0	道路建設
ちゅうせいおおともふないまちあと 中世大友府内町跡 第76次調査	おおいたしにしきまち 大分市錦町3丁目	322	51	33° 13' 54"	131° 37' 9"	060927-070327	100.0	道路建設
ちゅうせいおおともふないまちあと 中世大友府内町跡 第80次調査	おおいたしにしきまち 大分市錦町3丁目	322	51	33° 13' 54"	131° 37' 9"	070531-080225	870.0	道路建設
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物		特記事項		
中世大友府内町跡 第11・76次調査	中世 都市/ 寺院跡	中世	堀跡、街路跡、街路側 溝、井戸など	土器、陶磁器、金箔貼りの京都系土 師器皿、金箔貼り鬼瓦、真鍮製鍵				
中世大友府内町跡 第72次調査	中世 都市/ 寺院跡	中世	堀跡、街路跡、街路側 溝、井戸など	土器、陶磁器、鯨瓦				
中世大友府内町跡 第80次調査	中世 都市/ 寺院跡	中世	堀跡、街路跡、街路側 溝、井戸、木戸遺構、 礎石建物など	土器、陶磁器、元青花、鎗金唐枕				
要約	<p>中世大友府内町跡第11・72・76・80次調査は、「府内古図」に描かれる「称名寺」とそれに隣接する第2南北街路の一部が調査対象となった。発掘調査の結果、「府内古図」に描かれたように、14世紀から16世紀にかけての寺院跡が検出され、絵図の信憑性が裏付けられたが、その一方で「称名寺」が移転したとされる16世紀後葉以後に、新たに大規模な堀を持つ施設が造られたことも判明した。出土遺物には元青花や金箔貼りの京都系土師器、金箔貼りの鬼瓦や鯨瓦、鎌倉唐枕など注目すべきものが多い。また、16世紀後葉から末葉の堀に廃棄された多量の動物遺存体には、ウシやブタが多く出土していることも注目される。</p>							

豊後府内 17

中世大友府内町跡第11・72・76・80次調査

一般国道10号古国府拡幅事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書(8)
(第1分冊)

大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告書 第63集

平成25年3月29日

編集・発行 大分県教育庁埋蔵文化財センター
〒870-1113
大分市大字中判田字ピアノ門1977番地
TEL097-597-5675

印 刷 株式会社高山活版社
〒870-0943
大分市片島尻込301-1
TEL097-568-8227
